

# TOTO



## TOTO株式会社

身体状況や性別、国籍などを超えてみんなが快適に暮らせる社会のために  
TOTOはトイレなどの水まわりからユニバーサルデザインに配慮した商品・空間づくりに挑戦し続けています。



### だれもが使いやすいトイレのご提案

トランスジェンダーの中には外出先のパブリックトイレの利用に悩みを抱えている人がいます。多様なセクシュアリティの方を含めすべての人が安心して使えるトイレづくりの配慮ポイントやプランなどを、パンフレット配布や建築の専門家を対象としたセミナー開催を通じて2015年よりご提案しています。

### 理解促進に向けての情報発信

多様なセクシュアリティの方のニーズや課題を知っていただくことを目的に、ヒアリングやアンケート調査結果、コラムや座談会の様子をWEBにて公開しています。このような活動が評価され、PRIDE指標2019ではベストプラクティス企業として選出されました。



### LGBTイベントへの参加・協賛

「九州レインボープライド」への協賛や「東京レインボープライド」でのパレードなど、イベントに参加。また「渋谷区しぐやレインボー宣言」に賛同して渋谷区内の事務所に宣言POPを設置するなど、差別や偏見のない社会づくりを目指して取り組んでいます。



### ダイバーシティを尊重した職場づくり

従業員のLGBTやダイバーシティに対する理解を深めるために、社内報や研修、e-ラーニングによる人財教育を実施しています。また、性別や身体状況に関わらずだれもが利用しやすいトイレの整備を進めるため、国内事業所のトイレのサインの見直しや改修に着手しています。